眉

協力:横浜市消防局

住宅用火災警報器を設置しよう

全ての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務づけられます。

火災の早期発見が非常に重要です。

だからこそ、火災の早期発見に有効な住宅用火災警報器の設置が義務付けられました。



火災が発生したときは、目で煙や炎をみたり、鼻で焦げ臭 いにおいを感じたり、耳でぱちぱちという音を感じたり・・・と 五感によって気づくことがほとんどだと思います。しかし、そ

れだけでは、就寝中や仕切られた部屋などで物事に集中している時 などには、火災に気づくのが遅れてしまいます。

そこで、家庭内での火災の発生をいち早くキャッチし、知らせてくれる のが、住宅用火災警報器です。

住宅用火災警報器は、火災により発生する煙や熱を感知し、音や音 声により警報を発して火災の発生を知らせ

てくれる機器です。 通常は、感知部と警報部が一つの機器の 内部に包含されていますので、機器本体を 天井や壁に設置するだけで、機能を発揮し ます。





<煙式(光電式)>煙が住宅用火災警報器に入ると音や音声で火災の発生 煙を感知する(煙式)住宅用火災警報器です。

<熱式(定温式)>住宅用火災警報器の周辺温度が一定の温度に達すると音や音声で 火災の発生を知らせます。※台所や車庫などで、大量の煙や湯気が対流 する場所等に適しています。

なお、電源については、電池を使うタイプや、家庭用電源を使いコンセントへ差し 込むタイプがあります。また、天井に設置するタイプと、壁掛けタイプがあります。





お近くのホームセンターや電器店などで購入できます。ガス 事業者からも購入が可能です。

なお、価格は、メーカーや種類、機能等により異なります。





台所等は市町村により義務付けられる場合





罰則はあるの?

罰則はありません。

しかし、住宅用火災警報器の目的は、何よりも 火災からあなたの大切な家族やご自身の命を 守ることにあります。「大切な家族とご自身のために」住宅 用火災警報器を早期に設置しましょう。



本当にあった身の周りの事例

意外と知られてない日常生活内の危険を紹介します。

寝たばこにより火災が発生し、警報器が煙を感 知しました。警報音で本人が目を覚まし、ふとん に水を掛けて消火したので、大事に至りません

天ぷら油を加熱したまま、その場を離れたため、 鍋から火が上がり警報器がその煙を感知しまし た。警報音に気付いた居住者が、初期消火と 119番通報を行いました。

ガスコンロのグリルで魚を焼いている事を忘れ て出かけてしまい、グリルから火が上がり警報器 が感知しました。居住者が気付きガスを止め消 火を行いました。

お問い合わせは お近くの消防署まで

2階居室で就寝していた男性は、1階にある祖母 の部屋の警報器の鳴動に気付き、1階に降りると 仏壇から炎が上がっているのを発見。水道水を 掛けて消火しました。

平成23年5月30日月曜日 掲載分



便式親器·子器 けむり当番 SH32717·SH32427(子器)

最大15台

ワイヤレス連動電波到達距離

約100m

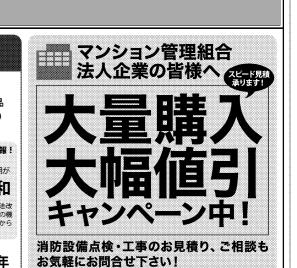


約10年

約**90**dB







※2/親器1台、子器14台。※3/障害物がない場所での水平見通し距離。※4/ピーク値。鑑定基準にもとづくメーカー判定による。
※5/年2回の動作試験を実施した場合。使用条件によって短くなる場合があります。※6/約0.5~10秒(周囲の環境よっては20秒程度かかる場合があります。 消火器・消防設備点検の事ならお気軽にお問合せ下さい! http://www.hinoyojin.com/ でのようじん 事なら当社にお任せ下さい! 1000120-9